

# 東京矯正歯科学会 9th IOC 最優秀発表賞

吉澤英之<sup>1</sup>, 宮本 順<sup>1,2</sup>, 花川 隆<sup>3</sup>,  
設楽 仁<sup>4</sup>, 本田 学<sup>2</sup>, 森山啓司<sup>1</sup> 殿

<sup>1</sup> 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科顎顔面矯正学分野,

<sup>2</sup> 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第7部,

<sup>3</sup> 京都大学医学研究科高次脳科学講座脳統合イメージング分野,

<sup>4</sup> 群馬大学大学院医学系研究科整形外科学教室

貴殿が 9th International Orthodontic Congress (9th IOC) に発表された「Reciprocal cortical activation patterns during molar and incisal biting correlated with bite force levels: an fMRI study」(臼歯および前歯咬合時における咀嚼筋筋活動と相関する脳賦活パターンの差異:機能的磁気共鳴画像法を用いた検討) は歯科矯正学の発展進歩に寄与するところ大ありました。ここに東京矯正歯科学会 9th IOC 最優秀発表賞を贈りこれを賞します。

2021年7月14日

東京矯正歯科学会  
会長 新井 一仁

